

クォーターレポート 2018年度 第3四半期

- 1 経営からのコメント
- 2 連結決算の概要
- 3 新規店舗開業計画
- 4 連結業績
- 5 単体業績
- 6 パルコ店舗営業概況
- 7 会社別の業績

※2017年度第1四半期よりIFRSを適用

1 経営からのコメント

中期経営計画（2017-2021年度）の2年目となる2018年度の連結第3四半期決算は、前期に開業したパルコヤ上野や京都ゼロゲート、今期開業の原宿ゼロゲート、三宮ゼロゲートの貢献はあったものの、競合影響のあった一部のパルコ店舗の不振や前年同期の大津パルコに関わる影響（戻入）の反動などにより、減収減益となりました。

パルコグループの中期経営計画の3つの戦術の一つ、「商業不動産プロデュース」では、2019年初秋の川崎市中心部へのゼロゲート出店発表に加えて、3月に原宿ゼロゲート、8月に京都ゼロゲート（全館オープン）、9月に三宮ゼロゲート（一部先行オープン）が開業しました。中期経営計画で目標としている開発物件12件のうち4件がすでに開業し、新生渋谷パルコをはじめとする5件の計画は順調に進捗しています。

「ストアブランド進化」では、消費変化と店舗特性を踏まえてマーケットへ提案する改装を推進し、コト消費テーマなど新しい消費を創造する改装により店舗のアイテム構成の改革を進めています。また、パルコのスマートフォンアプリ『POCKET PARCO』を11月にリニューアルし、ショッピングセンターPARCO だけでなく、劇場やシネマ、クラウドファンディングなども含めたALLパルコの情報を伝えるアプリに生まれ変わりました。加えて、スマートフォン決済の『LINE Pay』を12月にパルコヤ上野に導入するなど、ICTを活用してお客さまとショップへのサービスメニューの拡大を図っています。

「ソフトコンテンツ拡大」では、7月、渋谷に2スクリーンのミニシアター『シネクイント』が復活したのに加えて、12月には吉祥寺パルコに5スクリーンのミニシアター『アップリンク吉祥寺パルコ』を導入しました。さらに専門店事業のヌーヴ・エイでは、オンライン新業態『チックタック ユーズドプラス』を9月にスタートしています。

1株当たりの年間配当は、1円増配し24円を計画しています。

パルコグループは、パルコの情報発信力と編集力をさらに強化し世界中のお客様が期待する先進的な店づくりを行うとともに新しい時代を先取りした事業プロデュースを積極的に進め、2019年度の4件の新店舗の開業を中心に中期経営計画達成に向けて業務を推進していきます。今後もパルコグループの活動にご注目ください。

2

連結決算の概要

連結第3四半期決算は、前期に開業したパルコヤ上野や京都ゼロゲート、今期開業の原宿ゼロゲートや三宮ゼロゲートの貢献はあったものの、一部のパルコ店舗の不振や前年同期の大津パルコに関わる影響(戻入)の反動などにより、減収減益

- 「営業収益」は、(株)パルコのパルコ店舗が苦戦するなか、前期11月に開業したパルコヤ上野と京都ゼロゲート、今期3月開業の原宿ゼロゲートや9月に一部先行開業の三宮ゼロゲートの貢献により、ショッピングセンター事業は前年並みを確保したものの、(株)パルコのエンタテインメント事業の前年同期の大型企画や総合空間事業の(株)パルコスペースシステムズで前年同期に大型工事受注があったこととの反動と、専門店事業の(株)ヌーヴ・エイの店舗数減などにより減収
- 「営業利益」、「四半期利益」は、前年同期の大津パルコに関わる影響(戻入)の反動などもあり減益

3

新規店舗開業計画

2018年度	2019年度	2020年度以降
<p>原宿ゼロゲート 2018年3月開業</p>	<p>墨田区錦糸町駅前物件 2019年春開業予定</p>	<p>大丸心齋橋店北館内(大阪市) 2021年春開業予定</p>
<p>三宮ゼロゲート 2018年9月一部先行開業</p>	<p>サンエー浦添西海岸 パルコシティ(沖縄県) ※1 2019年夏開業予定</p>	
	<p>川崎ゼロゲート ※2 2019年初秋開業予定</p>	
	<p>新生渋谷パルコ (宇田川町15地区開発計画) 2019年秋開業予定</p>	

※1 (株)サンエーと(株)パルコとの合併会社である(株)サンエーパルコ(2016年12月設立)が沖縄県で商業施設の運営事業などを行う予定

※2 仮称

百万円

	2018年度 3Q累計	2017年度 3Q累計	増減額	前年同期比	2017年度 4Q累計
連結第3四半期					
営業収益	66,272	68,252	▲1,980	97.1%	91,621
営業原価	44,922	45,984	▲1,061	97.7%	62,357
営業総利益	21,349	22,267	▲918	95.9%	29,263
販売費及び一般管理費	14,396	14,060	336	102.4%	18,979
事業利益	6,953	8,207	▲1,254	84.7%	10,284
営業利益	8,139	9,660	▲1,520	84.3%	11,713
四半期利益	5,419	6,507	▲1,087	83.3%	7,809
一株当たり四半期利益	53.52	64.14	▲10.61	83.5%	76.97
営業キャッシュフロー	1,575	18,212	▲16,636	-	21,386
投資キャッシュフロー	▲11,377	▲9,093	▲2,284	-	▲11,552
財務キャッシュフロー	6,406	▲10,088	16,494	-	▲7,897
EBITDA	12,551	13,815	▲1,264	90.8%	17,372
連結第3四半期末 ※3					
資産合計	275,879	-	14,043	-	261,835
資本合計	129,013	-	2,701	-	126,311
有利子負債	62,450	-	9,630	-	52,820

	2018年度3Q累計	増減額	前年比
連結主な販売費及び一般管理費			
販売費及び一般管理費計	14,396	336	102.4%
人件費	6,210	223	103.7%
借地借家料	2,170	17	100.8%
宣伝費	429	▲101	80.9%
業務委託費	1,001	152	118.0%
減価償却費	638	3	100.6%
租税公課	579	▲14	97.6%

	2018年度3Q累計	増減額	前年同期比
連結セグメント別業績 ※4			
ショッピングセンター事業（パルコ、パルコシンガポール）			
営業収益	38,176	▲58	99.8%
セグメント利益	8,213	▲1,251	86.8%
専門店事業（ヌーヴ・エイ）			
営業収益	14,190	▲988	93.5%
セグメント損失	▲180	125	-
総合空間事業（パルコスペースシステムズ）			
営業収益	15,477	▲1,304	92.2%
セグメント利益	405	▲287	58.5%
その他の事業（パルコデジタルマーケティング、エンタテインメント事業）			
営業収益	4,448	▲240	94.9%
セグメント損失	▲250	▲127	-
合計			
営業収益	72,293	▲2,592	96.5%
セグメント利益	8,187	▲1,542	84.1%
連結（事業間での調整後）			
営業収益	66,272	▲1,980	97.1%
セグメント利益	8,139	▲1,520	84.3%

	2018年度3Q累計	増減額	主要内容
連結主なその他の損益			
その他の収益計	1,801	▲402	
受取補償金	1,463	-	渋谷再開発に関わる補償金
その他	337	▲402	前年同期 大津パルコ店舗閉鎖損失引当金戻入など
その他の費用計	615	▲136	
固定資産除却損	398	▲30	パルコ店舗改装による
減損損失	113	▲127	ヌーヴ・エイ店舗減損など

	2018年度3Q累計	増減額	主要内容
連結主な金融収支、持分法による投資損益			
金融収益計	113	10	
受取利息	112	11	
金融費用計（支払利息）	379	137	
持分法による投資損益計	7	30	

- ※1 事業利益は「営業総利益 - 販売費及び一般管理費」で算出
 ※2 EBITDAは「営業利益 + 減価償却費（連結キャッシュ・フロー計算書の減価償却費及び償却費）」で算出
 ※3 資産合計・資本合計・有利子負債の増減額は2017年度4Q累計との比較値
 ※4 ㈱パルコのエンタテインメント事業の業績は「その他の事業」に含まれる

単体業績

百万円

	2018年度 3Q累計	2017年度 3Q累計	増減額	前年同期比	2017年度 4Q累計
第3四半期					
営業収益	41,747	42,160	▲413	99.0%	56,462
営業総利益	13,427	13,929	▲501	96.4%	17,766
事業利益	6,655	7,648	▲992	87.0%	9,338
営業利益	7,906	9,288	▲1,381	85.1%	11,016
四半期利益	5,495	6,571	▲1,076	83.6%	7,680
第3四半期末					
資産合計	271,463	-	12,901	-	258,562
資本合計	127,852	-	2,763	-	125,089

	2018年度3Q累計	増減額	前年同期比
主な営業原価			
営業原価計	28,319	88	100.3%
人件費	1,353	▲92	93.6%
借地借家料	7,039	338	105.1%
宣伝費	3,938	▲172	95.8%
業務委託費	3,310	▲56	98.3%
減価償却費	3,785	258	107.3%
水道光熱費	2,765	22	100.8%
営繕費	1,231	117	110.5%
その他の売上原価	2,656	▲241	91.7%

	2018年度3Q累計	増減額	前年同期比
主な販売費及び一般管理費			
販売費及び一般管理費計	6,772	491	107.8%
人件費	3,007	240	108.7%
借地借家料	492	76	118.3%
宣伝費	177	▲69	71.7%
業務委託費	835	115	116.1%
減価償却費	339	38	113.0%
租税公課	417	▲1	99.6%

	2018年度3Q累計	増減額	主な内容
主なその他の損益			
その他の収益計	1,758	▲439	
受取補償金	1,463	-	渋谷再開発に関する補償金
その他	294	▲439	前年同期 大津パルコ店舗閉鎖損失引当金戻入など
その他の費用計	506	▲50	
固定資産除却損	405	▲28	パルコ店舗改装による
減損損失	8	▲27	前年同期 宇都宮パルコなど

	2018年度3Q累計	増減額
主な金融収支		
金融収益計	364	▲25
受取利息	115	10
受取配当金 ※1	248	▲36
金融費用計 (支払利息)	389	139

	2018年度3Q累計	前年同期比
パルコ 店舗別テナント取扱高 ※2		
札幌パルコ	9,730	97.9%
仙台パルコ	14,681	99.5%
池袋パルコ	20,922	98.9%
パルコヤ上野	4,269	-
渋谷パルコ	1,091	131.8%
静岡パルコ	7,320	94.2%
名古屋パルコ	25,214	99.4%
広島パルコ	11,934	98.1%
福岡パルコ	16,538	101.6%
都心型店舗グループ 9店舗 計	111,703	102.5%
宇都宮パルコ	1,627	70.7%
浦和パルコ	19,484	106.2%
新所沢パルコ	7,621	94.6%
津田沼パルコ	9,149	115.9%
ひばりが丘パルコ	5,278	84.6%
吉祥寺パルコ	7,197	99.5%
調布パルコ	13,391	95.2%
松本パルコ	4,481	81.0%
熊本パルコ	2,958	77.2%
コミュニティ型店舗グループ 9店舗 計 ※3	71,190	93.9%
合計 ※3	182,894	99.0%
既存店計 ※4	178,625	98.3%

※1 子会社からの受取配当金

※2 「テナント取扱高」とは、パルコ店舗におけるテナント取扱高の合計値

※3 前年同期比の元となる前年値に、大津パルコ(2017年8月31日閉店)の値を含む

※4 既存店計には、パルコヤ上野(2017年11月4日開業)の値を含まない

6

パルコ店舗営業概況

アイテム別テナント取扱高（既存店）	前年同期比
婦人服	89.1%
紳士服	90.7%
衣料品総合	100.5%
衣料品計	93.8%
靴	94.7%
バッグ	89.7%
装身具	91.0%
化粧品	108.0%
身用品計	99.2%
雑貨計	97.4%
食品	112.7%
飲食	98.6%
その他（サービスほか）	103.7%

買上客数、客単価（既存店）	前年同期比
買上客数	103.6%
客単価	94.9%

クレジットカード概況（既存店）	百万円		
	取扱高	前年同期比	取扱高シェア
クレジットカード	80,379	96.6%	45.0%
パルコカード	39,116	90.6%	21.9%

改装概況	
改装区画数	313
内、新規出店区画数	170
改装面積	約32,000㎡
ゾーン取扱高前年同期比	114.8%

月別テナント取扱高対前年同期比推移	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全店合計	100.6%	98.6%	94.4%	103.8%	94.0%	100.3%
既存店計	99.9%	98.1%	93.9%	103.3%	93.4%	100.2%
	9月	10月	11月			
全店合計	101.1%	102.5%	97.4%			
既存店計	98.8%	100.2%	98.1%			

主な店舗のインバウンドテナント取扱高実績（参考）	札幌パルコ	池袋パルコ	福岡パルコ	名古屋パルコ	既存店計
インバウンドテナント取扱高前年同期比	109.7%	103.6%	140.8%	167.7%	118.6%
同 各店舗取扱高シェア	12.4%	3.9%	3.6%	2.1%	2.0%
同 各店舗取扱高シェア 前年同期差	1.3%	0.2%	1.0%	0.9%	0.3%

※ インバウンドテナント取扱高実績には、海外発行クレジットカード取扱高のほか、中国系モバイル決済手段を含む

※ 既存店計には、パルコや上野の値を含まない

7

会社別の業績

	百万円		
	2018年度3Q累計	増減額	
パルコ			
営業収益	41,747	▲413	開業店舗の貢献があったものの、一部のパルコ店舗の不振や前年同期の大津パルコに関わる戻入の反動などにより、減収減益
営業利益	7,906	▲1,381	
四半期利益	5,495	▲1,076	
ヌーヴ・エイ			
営業収益	14,190	▲988	前期と今期に進めた不採算店舗の削減により減収、その他費用の減少により損失が縮小
営業利益	▲180	125	
四半期利益	▲126	80	
パルコスペースシステムズ			
営業収益	15,477	▲1,304	前年同期にあった大型受注の反動などにより、減収減益
営業利益	405	▲287	
四半期利益	291	▲185	
パルコデジタルマーケティング			
営業収益	768	102	商業施設向けICT活用サービスの積極的な提案などにより増収も、業容拡大に向けた人材強化の影響などにより減益
営業利益	58	▲12	
四半期利益	40	▲9	
パルコシンガポール			
営業収益	116	10	日系飲食集積ゾーン「itadakimasu by PARCO」の好調などにより増収、損失が縮小
営業利益	▲2	45	
四半期利益	▲2	46	

※ パルコを除く4社の、パルコによる所有割合は100%

クォーターレポート 2018年度 第3四半期

PARCO
www.parco.co.jp